



Work 大日本帝国憲法原文や天皇の写真から、その役割を探ろう。

①資料集を見て、空欄に当てはまる言葉を書き入れよう。

- ・1条 大日本帝国ハ万世一系ノ[]之ヲ[]ス
- ・3条 []ハ[]ニシテ侵スヘカラス
- ・4条 天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ[]シ...
- ・11条 天皇ハ陸海軍ヲ[]ス

※総攬

※統帥

②写真の違いから天皇の変化をとらえてみよう

A



B



この2枚の写真を比較して、気づくことを挙げてみよう。

-
-
-

【 A…戦前 B…戦後 】

(I) 明治憲法の基本原理

■制定までの過程

明治維新後：[¹cf.[²

]が起こり、国会開設や憲法制定、普通選挙などをめざす動きが高まる。

]：植木枝盛らによる民間の憲法案の総称

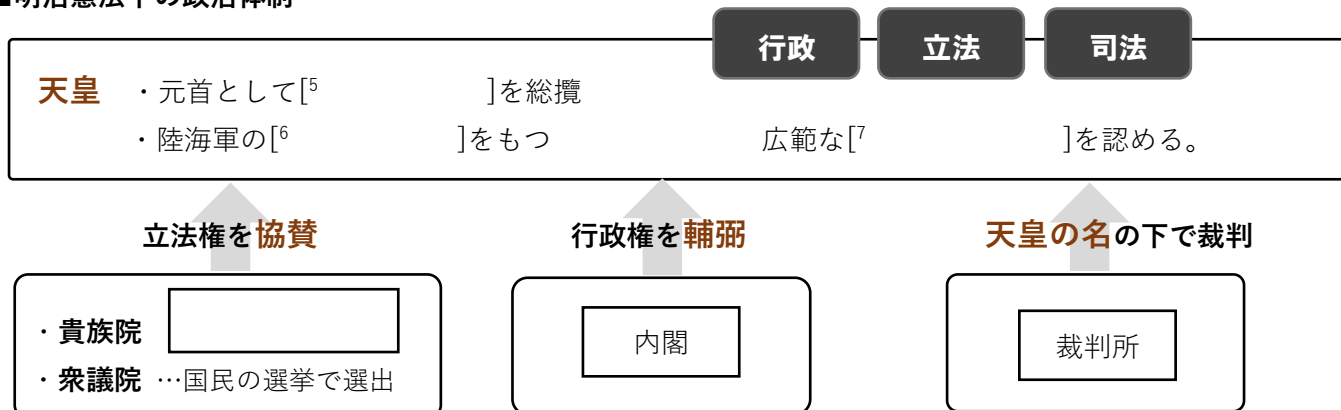
→『日本国憲法按』：日本国憲法に近い、近代的な内容であった

運動は弾圧され、政府は君主権の強いプロイセン憲法を模範とし、天皇中心の国づくりを目指す。

伊藤博文らにより 1889 年大日本帝国憲法[³]が発布。★[⁴

] (=天皇の権威により制定された憲法) という形で発布。

■明治憲法下の政治体制



三権分立が規定されていたものの、実質は天皇のサポートに過ぎなかったといえる。

(Ⅱ) 日本国憲法制定までの流れ

■大日本帝国憲法 = 人権保障が不徹底

※国民の権利 = (⁸) は法律によって制限できる = [⁹]

■第一次世界大戦後 民主主義が世界的に高揚したことを背景に [¹⁰] が確立

民主主義的な国を目指す動きへ

ex. [¹¹] : 政治権力を憲法によって規制する立憲主義的な動き

[¹²] : 天皇も国家機関のひとつに過ぎないとして、天皇を神格化する
風潮に危機感を唱えた憲法学説 提唱者 [¹³]

[¹⁴] : 天皇制の下で民主主義を実現しようとする考え方 (吉野作造)

■1925 **普通選挙法** 制定 : 25 歳以上の男子に選挙権が与えられ、民主化運動の一定の成果となる

しかし、同時に [¹⁵] も成立し、社会主義勢力などを規制。民主化への道は達成できず。

■1930 年代 深刻な恐慌の中で社会不安が高まる中で、軍部が台頭

軍部を中心とする政治勢力の発言力が強まり、五・一五事件や二・二六事件といった軍事クーデターも発生

■1940 年 [¹⁶] が結成され、各政党は解党させられる。= 政党政治の崩壊。

■1939~45 年 **第二次世界大戦** へと突き進み、国民の人権が大きく侵害されるように…

(Ⅲ) 日本国憲法の成立

■1945.8.14 [¹⁷] 受諾 ⇒ 翌日 1945.8.15 終戦

戦争の反省を生かし、新たな国づくりを目指すとともに、憲法の改正を求められる。

	天皇に関する条文	軍に関する条文
当初の政府案 (松本案)	天皇ハ至尊ニシテ侵スヘカラス	天皇ハ軍ヲ統帥ス
GHQ の指示により 完成した最終案 (マッカーサー草 案)	天皇ハ日本国民至高ノ総意ニ基キ日本 国及其ノ国統合ノ象徴タルベキコト	国ノ主権ノ発動トシテ行フ戦争及武力ニ 依ル 威嚇又ハ武力ノ行使ヲ…永久ニ之ヲ放棄 スル

戦後初の衆議院議員総選挙を経て開かれた**帝国議会**で可決。

つまり、国民の意思で作られた憲法 (= [¹⁸])



1946 年 月 日 公布

1947 年 月 日 施行



★日本国憲法の基本原理

1, [¹⁹]

★前文 (前略) ここに**主権**が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。

★第 1 条 天皇は日本国の**象徴**…、地位は主権の存する日本国民の総意に基く。= [²⁰]

2, [²¹]

★第 11 条 国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する
基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

3, [²²]

★前文 われらは、全世界の国民が、…平和のうちに生存する権利を有する… = **平和的生存権**

★第 9 条 第 1 項 戦争の永久放棄 第 2 項 戦力の不保持 / [²³] の否認



Work 大日本帝国憲法原文や天皇の写真から、その役割を探ろう。

①資料集を見て、空欄に当てはまる言葉を書き入れよう。

- ・1条 大日本帝国ハ万世一系ノ[**天皇**]之ヲ[**統治**]ス
- ・3条 [**天皇**]ハ[**神聖**]ニシテ侵スヘカラス
- ・4条 天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ[**総攬**]シ…
- ・11条 天皇ハ陸海軍ヲ[**統帥**]ス

※総攬

一手に担うこと

※統帥

軍隊を指揮・統率
すること

②写真の違いから天皇の変化をとらえてみよう

A



B



この2枚の写真を比較して、気づくことを挙げてみよう。

- ・馬に乗って見下ろす⇔歩いて国民に目線を合わせる
- ・軍服で敬礼⇔洋服(スーツ)で帽子を取っている
- ・偉い人というイメージ⇔国民と同じ立ち位置

【 A…戦前 B…戦後 】

(I) 明治憲法の基本原理

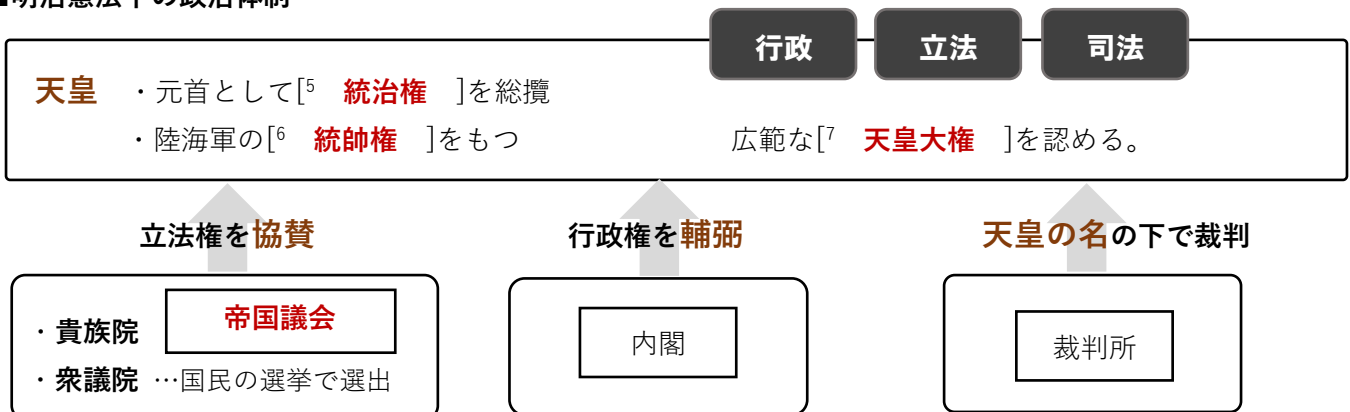
■制定までの過程

明治維新後：[¹ **自由民権運動**]が起こり、国会開設や憲法制定、普通選挙などをめざす動きが高まる。cf.[² **私擬憲法**]：植木枝盛らによる民間の憲法案の総称

→『日本国国憲按』：日本国憲法に近い、近代的な内容であった

運動は弾圧され、政府は君主権の強い**プロイセン憲法**を模範とし、天皇中心の国づくりを目指す。伊藤博文らにより **1889年大日本帝国憲法**[³ **明治憲法**]が發布。★[⁴ **欽定憲法**] (=天皇の権威により制定された憲法) という形で發布。

■明治憲法下の政治体制



三権分立が規定されていたものの、実質は天皇のサポートに過ぎなかったといえる。

(II) 日本国憲法制定までの流れ

■大日本帝国憲法 = 人権保障が不徹底

※国民の権利 = (⁸ 臣民の権利) は法律によって制限できる = [⁹ 法律の留保]

■第一次世界大戦後 民主主義が世界的に高揚したことを背景に [¹⁰ 政党政治] が確立

民主主義的な国を目指す動きへ

ex. [¹¹ 大正デモクラシー] : 政治権力を憲法によって規制する立憲主義的な動き

[¹² 天皇機関説] : 天皇も国家機関のひとつに過ぎないとして、天皇を神格化する

風潮に危機感を唱えた憲法学説 [提唱者] [¹³ 美濃部達吉]

[¹⁴ 民本主義] : 天皇制の下で民主主義を実現しようとする考え方 (吉野作造)

■1925 普通選挙法制定 : 25 歳以上の男子に選挙権が与えられ、民主化運動の一定の成果となる

しかし、同時に [¹⁵ 治安維持法] も成立し、社会主義勢力などを規制。民主化への道は達成できず。

■1930 年代 深刻な恐慌の中で社会不安が高まる中で、軍部が台頭

軍部を中心とする政治勢力の発言力が強まり、五・一五事件や二・二六事件といった軍事クーデターも発生

■1940 年 [¹⁶ 大政翼賛会] が結成され、各政党は解党させられる。= 政党政治の崩壊。

■1939~45 年 第二次世界大戦へと突き進み、国民の人権が大きく侵害されるように…

(iii) 日本国憲法の成立

■1945.8.14 [¹⁷ ポツダム宣言] 受諾 ⇒ 翌日 1945.8.15 終戦

戦争の反省を生かし、新たな国づくりを目指すとともに、憲法の改正を求められる。

	天皇に関する条文	軍に関する条文
当初の政府案 (松本案)	天皇ハ至尊ニシテ侵スヘカラス	天皇ハ軍ヲ統帥ス
GHQ の指示により 完成した最終案 (マッカーサー草案)	天皇ハ日本国民至高ノ総意ニ基キ日本 国及其ノ国統合ノ象徴タルベキコト	国ノ主権ノ発動トシテ行フ戦争及武力ニ 依ル 威嚇又ハ武力ノ行使ヲ…永久ニ之ヲ放棄 スル

戦後初の衆議院議員総選挙を経て開かれた **帝国議会** で可決。
つまり、国民の意思で作られた憲法 (= [¹⁸ 民定憲法])

⇒ 1946 年 11 月 3 日 公布
1947 年 5 月 3 日 施行



★日本国憲法の基本原理

1, [¹⁹ 国民主権]

★前文 (前略) ここに **主権** が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。

★第 1 条 天皇は日本国の **象徴** …, 地位は主権の存する日本国民の総意に基く。= [²⁰ 象徴天皇制]

2, [²¹ 基本的人権の尊重]

★第 11 条 国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する

基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

3, [²² 平和主義(戦争放棄)]

★前文 われらは、全世界の国民が、… **平和のうちに生存する権利** を有する… = **平和的生存権**

★第 9 条 第 1 項 戦争の永久放棄 第 2 項 戦力の不保持 / [²³ 交戦権] の否認